

## 明治地域ブラスバンド部「明見」 15周年記念コンサート

4月1日、明治コミュニティセンターで、明治地域ブラスバンド部「明見」（以下「明見」）の15周年記念コンサートが行われました。

コンサートでは、在部生15名によるステージと卒業生によるステージが行われたあと、オリジナルの音楽劇「幸せの鐘」が披露されました。

関係者が台本・曲・芝居・衣装など一から製作。配役は在部生が、演奏は卒業生と保護者が担当して、「明見」が発足当初から大切にしている「仲間」を表現した一体感のある音楽劇に、来場者から大きな拍手が送られました。

「明見」は、2009年に明治コミュニティ推進協議会と町社会福祉協議会が中心となり、音楽活動を通じて地域住民と子どもたちが一緒に地域を盛り上げていこうと発足されました。これまで町内のイベントや東京ディズニーランドに出演するなど活動の幅を広げています。



在部生15名によるステージ



音楽劇「幸せの鐘」

## 4年ぶりの舞台に向けて

4月22日、白鷺神社境内で、上三川町お囃子連合会はやしによる花見会（稽古会）が行われました。この花見会は、連合会の1年のスタート行事であり、4年ぶりにコロナ禍前の規模で行われる「かみのかわ町おこし夏まつり」（7月15日開催予定）に向けて、子どもから大人まで熱心に稽古に励んでいました。

開催に向けて、上三川町お囃子連合会まつもとときよしの松本清会長は「日々稽古した成果を発表できる舞台。町おこしのためにも、ぜひ今年は開催したい。」と意気込みを話してくれました。

上三川町お囃子連合会は、現在町内の13団体が加入しています。団体ごとに稽古やイベントでの発表を積み重ねて、お囃子の伝統と文化を次世代に伝承しています。

